

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券届出書の訂正届出書
<b>【提出先】</b>	関東財務局長
<b>【提出日】</b>	2021年3月1日
<b>【発行者名】</b>	カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人
<b>【代表者の役職氏名】</b>	執行役員 中村 哲也
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都新宿区西新宿二丁目1番1号 新宿三井ビル50階
<b>【事務連絡者氏名】</b>	カナディアン・ソーラー・アセットマネジメント株式会社 財務企画部長 柳澤 宏
<b>【電話番号】</b>	03-6279-0311
<b>【届出の対象とした募集内国投資証券に係る投資法人の名称】</b>	カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人
<b>【届出の対象とした募集内国投資証券の形態及び金額】</b>	形態：投資証券 発行価額の総額：その他の者に対する割当 905,341,275円
安定操作に関する事項	該当事項はありません。
<b>【縦覧に供する場所】</b>	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2021年2月17日提出の有価証券届出書（同月18日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）の記載事項のうち、2021年3月1日開催の本投資法人役員会において、発行価格等が決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものです。

## 2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）

（3）発行数

（4）発行価額の総額

（5）発行価格

（15）手取金の使途

第5 募集又は売出しに関する特別記載事項

1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて

2 オーバーアロットメントによる売出し等について

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は、\_\_\_\_\_ 罫で示してあります。

## 第一部【証券情報】

### 第1【内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）】

#### (3)【発行数】

<訂正前>

(前略)

(注2) 割当予定先の概要及び本投資法人と割当予定先との関係等は、以下のとおりです。

割当予定先の氏名又は名称		みずほ証券株式会社	
割当口数		7,575口	
払込金額		939,000,000円(注)	
割当予定先の内容	本店所在地	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	
	代表者の氏名	取締役社長 飯田 浩一	
	資本金の額(2020年9月末日現在)	125,167百万円	
	事業の内容	金融商品取引業	
	大株主(2020年9月末日現在)	株式会社みずほフィナンシャルグループ(95.8%)	
本投資法人との関係	出資関係	本投資法人が保有している割当予定先の株式の数	該当事項はありません。
		割当予定先が保有している本投資法人の投資口の数(2020年12月末日現在)	該当事項はありません。
	取引関係	国内一般募集(後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて」に定義します。以下同じです。)の事務主幹事会社です。	
	人的関係	該当事項はありません。	
本投資口の保有に関する事項		該当事項はありません。	

(注) 払込金額は、2021年2月5日(金)現在の株式会社東京証券取引所における本投資口の普通取引の終値を基準として算出した見込額です。

<訂正後>

(前略)

(注2) 割当予定先の概要及び本投資法人と割当予定先との関係等は、以下のとおりです。

割当予定先の氏名又は名称		みずほ証券株式会社	
割当口数		7,575口	
払込金額		905,341,275円	
割当予定先の内容	本店所在地	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	
	代表者の氏名	取締役社長 飯田 浩一	
	資本金の額(2020年9月末日現在)	125,167百万円	
	事業の内容	金融商品取引業	
	大株主(2020年9月末日現在)	株式会社みずほフィナンシャルグループ(95.8%)	
本投資法人との関係	出資関係	本投資法人が保有している割当予定先の株式の数	該当事項はありません。
		割当予定先が保有している本投資法人の投資口の数(2020年12月末日現在)	該当事項はありません。
	取引関係	国内一般募集(後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて」に定義します。以下同じです。)の事務主幹事会社です。	
	人的関係	該当事項はありません。	
本投資口の保有に関する事項		該当事項はありません。	

(注)の全文削除

#### (4)【発行価額の総額】

<訂正前>

939,000,000円

(注) 上記の発行価額の総額は、2021年2月5日（金）現在の株式会社東京証券取引所における本投資口の普通取引の終値を基準として算出した見込額です。

<訂正後>

905,341,275円

(注)の全文削除

## (5) 【発行価格】

<訂正前>

未定

(注) 発行価格は、2021年3月1日（月）から2021年3月3日（水）までの間のいずれかの日（以下「発行価格等決定日」といいます。）に国内一般募集において決定される発行価額（本投資法人が引受人より受け取る投資口1口当たりの払込金額）と同一の価格とします。

<訂正後>

1口当たり119,517円

(注)の全文削除

## (15) 【手取金の使途】

<訂正前>

本件第三者割当による新投資口発行の手取金上限939,000,000円については、手元資金とし、将来の特定資産（投信法第2条第1項における意味を有します。以下同じです。）の取得資金の一部又は借入金の返済資金の一部に充当する予定です。なお、本件第三者割当と同日付をもって決議された国内一般募集における手取金12,027,000,000円及び海外募集（後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて」に定義します。）における手取金6,765,000,000円は、後記「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 2 投資対象 (1) 第7期取得資産及び取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している特定資産（なお、当該特定資産を以下「取得予定資産」といいます。）の取得資金の一部及びCS伊豆市発電所の取得のために調達した既存借入金の一部の期限前返済に充当する予定です。

(注1) 上記の各手取金は、2021年2月5日（金）現在の株式会社東京証券取引所における本投資口の普通取引の終値を基準として算出した見込額です。

(注2) 調達する資金については、支出するまでの間、金融機関に預け入れる予定です。

<訂正後>

本件第三者割当による新投資口発行の手取金上限905,341,275円については、手元資金とし、将来の特定資産（投信法第2条第1項における意味を有します。以下同じです。）の取得資金の一部又は借入金の返済資金の一部に充当する予定です。なお、本件第三者割当と同日付をもって決議された国内一般募集における手取金13,217,982,615円及び海外募集（後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて」に定義します。）における手取金4,888,842,885円は、後記「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 2 投資対象 (1) 第7期取得資産及び取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している特定資産（なお、当該特定資産を以下「取得予定資産」といいます。）の取得資金の一部及びCS伊豆市発電所の取得のために調達した既存借入金の一部の期限前返済に充当する予定です。

(注) 調達する資金については、支出するまでの間、金融機関に預け入れる予定です。

(注1)の全文削除及び(注2)の番号削除

## 第5 【募集又は売出しに関する特別記載事項】

### 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて

<訂正前>

本投資法人は、2021年2月17日（水）開催の本投資法人役員会において、本件第三者割当とは別に、本投資口の日本国内における募集（以下「国内一般募集」といいます。）、欧州及びアジアを中心とする海外市場（ただし、米国及びカナダを除きます。）における本投資口の募集（以下「海外募集」といい、国内一般募集と併せて「本募集」といいます。）並びに本投資口の日本国内における売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行うことを決議しています。

本募集の発行投資口総数は151,500口であり、国内一般募集口数96,960口及び海外募集口数54,540口を目途に募集を行います。その最終的な内訳は、需要状況等を勘案した上で発行価格

等決定日に決定されます。また、国内一般募集における発行価額の総額は12,027,000,000円(注)であり、海外募集における発行価額の総額は6,765,000,000円(注)です。

オーバーアロットメントによる売出し等の内容については、後記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(注) 国内一般募集における発行価額の総額及び海外募集における発行価額の総額は、2021年2月5日(金)現在の株式会社東京証券取引所における本投資口の普通取引の終値を基準として算出した見込額です。

<訂正後>

本投資法人は、2021年2月17日(水)開催の本投資法人役員会において、本件第三者割当とは別に、本投資口の日本国内における募集(以下「国内一般募集」といいます。)、欧州及びアジアを中心とする海外市場(ただし、米国及びカナダを除きます。))における本投資口の募集(以下「海外募集」といい、国内一般募集と併せて「本募集」といいます。)並びに本投資口の日本国内における売出し(オーバーアロットメントによる売出し)を行うことを決議しています。

本募集の発行投資口総数は151,500口であり、その内訳は、国内一般募集口数110,595口及び海外募集口数40,905口です。また、国内一般募集における発行価額の総額は13,217,982,615円であり、海外募集における発行価額の総額は4,888,842,885円です。

オーバーアロットメントによる売出し等の内容については、後記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(注)の全文削除

## 2 オーバーアロットメントによる売出し等について

<訂正前>

本投資法人は、2021年2月17日(水)開催の本投資法人役員会において、本件第三者割当とは別に、本投資口151,500口の国内一般募集及び海外募集を行うことを決議していますが、国内一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した上で、国内一般募集の事務主幹事会社であるみずほ証券株式会社が本投資法人の投資主であるカナディアン・ソーラー・プロジェクト株式会社(以下「CSP」又は「スポンサー」ということがあります。)から7,575口を上限として借り入れる本投資口(以下「借入投資口」といいます。)の日本国内における売出し(オーバーアロットメントによる売出し)を行う場合があります。本件第三者割当は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、みずほ証券株式会社に借入投資口の返還に必要な本投資口を取得させるために行われます。

また、みずほ証券株式会社は、国内一般募集及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間終了日の翌日から2021年4月2日(金)までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」といいます。)、借入投資口の返還を目的として、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)においてオーバーアロットメントによる売出しを行った口数を上限として本投資口の買付け(以下「シンジケートカバー取引」といいます。)を行う場合があります。みずほ証券株式会社がシンジケートカバー取引により買い付けたすべての本投資口は、借入投資口の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、みずほ証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しを行った口数に至らない口数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

(後略)

<訂正後>

本投資法人は、2021年2月17日(水)開催の本投資法人役員会において、本件第三者割当とは別に、本投資口151,500口の国内一般募集及び海外募集を行うことを決議していますが、国内一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した結果、国内一般募集の事務主幹事会社であるみずほ証券株式会社が本投資法人の投資主であるカナディアン・ソーラー・プロジェクト株式会社(以下「CSP」又は「スポンサー」ということがあります。)から借り入れる本投資口7,575口(以下「借入投資口」といいます。)の日本国内における売出し(オーバーアロットメントによる売出し)を行います。本件第三者割当は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、みずほ証券株式会社に借入投資口の返還に必要な本投資口を取得させるために行われます。

また、みずほ証券株式会社は、2021年3月4日(木)から2021年4月2日(金)までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」といいます。)、借入投資口の返還を目的として、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)においてオーバーアロットメントによる売出しを行った口数を上限として本投資口の買付け(以下「シンジケートカバー取引」といいます。))

す。)を行う場合があります。みずほ証券株式会社がシンジケートカバー取引により買い付けたすべての本投資口は、借入投資口の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、みずほ証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しを行った口数に至らない口数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

(後略)